

## 障がい者スポーツ振興事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準		部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	坂本 裕一郎	
事業主体	しあわせ福井スポーツ協会				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	委託							□ 補助金				
補助率								□ その他				
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ まちづくり ] 政策 [ 文化・スポーツが福井の活力 ]				関連する県の計画等		[ 福井県スポーツ推進計画 福井県障がい者福祉計画 ]					
[事業目的]												
<p>福井しあわせ元気大会後も継続して障がい者スポーツの振興を進めていくため、「しあわせ福井スポーツ協会」の運営を支援するとともに、障がい者の社会参加推進や競技力向上を目的とし、福井県障がい者スポーツ大会の開催、全国障害者スポーツ大会ブロック予選会や本大会へ選手・役員を派遣する。</p>												
[事業内容]												
<p>①しあわせ福井スポーツ協会運営支援事業 しあわせ福井スポーツ協会運営費</p> <p>②福井県障がい者スポーツ大会開催事業 障がい者の社会参加促進および全国障スポ大会出場選手の選考のため県大会を開催</p> <p>③全国障害者スポーツ大会「ブロック予選会」開催・派遣事業 団体競技における北信越・東海ブロック予選会の開催、または福井県選手団派遣（R1年度は全競技県外開催）</p> <p>④全国障害者スポーツ大会選手団派遣事業 第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」への福井県選手団派遣（鹿児島県）</p>												
[受益者] 障がい者（健康上の理由でスポーツに関わることが困難な者を除く）						[想定される受益者数] 身体障がい者 38,446人、知的障がい者 6,679人、精神障がい者 6,690人						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況			—			
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全国障害者スポーツ大会（10/12～10/14） 福井県選手団として個人競技48人を編成 （台風19号の影響により出場中止）</li> <li>・ 福井県障がい者スポーツ大会（5/29、6/4） いきいき茨城ゆめ大会（全国障スポ大会）への予選会として実施</li> <li>・ 第68回北信越ろうあ者体育大会への助成（6/28～6/30）</li> </ul>						<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全国障害者スポーツ大会選手団派遣において、参加枠が大幅に減 R1 茨城大会 選手団 92名（選手 48名、役員 44名） R2 鹿児島大会 選手団 42名（選手 22名、役員 20名）</li> </ul>						

## 障がい者スポーツ振興事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	坂本 裕一郎		
事業主体	しあわせ福井スポーツ協会					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	委託												
補助率	0												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	21,387	4,986			16,401	地域生活支援事業費等補助金							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移		45,170	26,940	21,387	・全国障害者スポーツ大会出場選手枠の減 (R1 48名(個人・団体) → R2 22名(個人)) ※団体は、開催地チームと各ブロック予選会優勝チームに出場権が与えられる								
2月現計予算額の推移		45,170	17,640										
決算額の推移		44,576											
前年度までの 主な増減理由		・全国障害者スポーツ大会の開催地 (H26(長崎)、H27(和歌山)、H28(岩手)、H29(愛媛)、H30(福井)、R1(茨城))											
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	(目標) 実績						全国障スポ大会に向けた強化・育成選手						
活動指標	福井県強化指定選手 (目標) 実績	(300) 321	(300) 274	(300)	(300)	(300)							
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)					

## 障がい者アスリート競技力向上事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準		部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	坂本裕一郎	
事業主体	①しあわせ福井スポーツ協会、②障がい者トップアスリート				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	①委託、②補助											
補助率	②10/10 (上限あり)											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ まちづくり ] 政策 [ 文化・スポーツが福井の活力 ]				関連する県の計画等		[ 福井県スポーツ推進計画 福井県障がい者福祉計画 ]					
[事業目的] 「福井しあわせ元気大会」で培われた選手育成・強化体制の取組定着や、競技力の底上げによる競技人口の拡大、新たなアスリート発掘のため、有望選手およびチームの競技力向上を図る。 また、「福井しあわせ元気大会」に向けて実施した健常者（スポジョブ選手、小・中・高厚生、社会人チームなど）との合同練習会や練習試合を継続させ、競技力のさらなる向上を図るとともに、誰もがスポーツを通じてつながることのできる「融合」の理念を広げていく。 さらには、東京パラリンピック等の主要国際大会への出場を目指す本県出身・在住の障がい者トップアスリートを多方面から支援し、これらの選手の活躍は同様の障がいを持つ方々にとっての大きな希望であり、障がい者スポーツの気運を高め、認知度向上を図る。												
[事業内容] ①障スポ強化対策事業 (1) 強化指定選手等の認定 県大会の成績等により有望選手やチームを強化指定し、競技力向上を図る。 ・個人競技 「福井しあわせ元気大会」に向けて養成してきた166名規模 ・団体競技 北信越・東海ブロック予選会に出場する県代表12チーム  (2) 強化対策 強化練習会、県外指導者による特別練習会、健常者チームとの練習試合・合同練習会、県外遠征等  ②障がい者トップアスリート応援事業 (1) 全日本強化指定アスリートへの支援 ・対象者 日本パラリンピック委員会加盟競技団体強化・育成指定選手等 ・対象経費 国際大会および強化練習にかかる自己負担経費、指導者招へい費、身体的ケア等にかかる自己負担経費 ・補助額 700千円/選手 【特別加算】①国際大会出場300千円/選手 ②介助者旅費200千円/選手  (2) 福井県強化指定アスリートへの支援 ・対象者 福井県強化指定選手のうち、県内の各競技団体からの推薦があり、近年の国内大会等で上位入賞等の実績がある選手 ・対象経費 各中央競技団体等が主催する国内大会への参加にかかる自己負担経費 ・補助額 200千円/選手  (3) 官民あげての障がい者トップアスリート応援 「ふるさと応援福井」におけるプロジェクトの一つに位置づけ、官民あげて障がい者トップアスリートの活躍を応援する。												
[受益者] 障がい者（健康上の理由でスポーツに関わることが困難な者を除く）						[想定される受益者数] 身体障がい者 38,446人、知的障がい者 6,679人、精神障がい者 6,690人						
前事業の有無・実績		■ 無 □ 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		—				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・福井しあわせ元気大会（全国障スポ大会）において、福井県選手団として個人競技134人、団体競技12チームが出場し、金46個・銀42個・銅42個 計130個のメダルを獲得した。</li> <li>・R1は12名の障がい者トップアスリートを支援し、当該制度を活用し2名が国際大会に出場した。</li> </ul>						<ul style="list-style-type: none"> <li>・強化練習会の増、県外遠征費の減（障スポ強化対策事業）</li> <li>・支援対象者の増（障がい者トップアスリート応援事業）</li> </ul>						

## 障がい者アスリート競技力向上事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	坂本裕一郎	
事業主体	①しあわせ福井スポーツ協会、②障がい者トップアスリート				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	①委託、②補助											
補助率	②10/10 (上限あり)											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	20,514	6,357			14,157	地域生活支援事業費等補助金						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移		23,605	20,512	20,514	・障がい者トップアスリート応援事業について、特別加算 (①国際大会出場300千円/選手 ②介助者旅費200千円/選手を追加)							
2月現計予算額の推移		23,605	20,512									
決算額の推移		22,371										
前年度までの 主な増減理由	・28年度より障がい者トップアスリート応援事業開始 ・支援対象者の増											
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	国際大会出場数 (目標)	(12)	(14)	(14)			当事業を活用して出場した国際大会数					
	実績	15										
活動指標	①障スポ強化対策事業 支援対象者 (目標)	(300)	(300)	(300)			当事業の支援対象者数					
	実績	321	274									
	②トップアスリート応援 事業支援対象者 (目標)	(12)	(14)	(14)			当事業の支援対象者数					
	実績	14	12									
他県の状況	・33都道府県でトップアスリートを支援する制度あり (29年度 埼玉県全国調査)				関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)					

## 障がい者スポーツ裾野拡大事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準		部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	坂本 裕一郎	
事業主体	しあわせ福井スポーツ協会				事務 区 分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区 分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R1 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	委託											
補助率												
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ まちづくり ] 政策 [ 文化・スポーツが福井の活力 ]				関連する県の計画等		[ 福井県スポーツ推進計画 福井県障がい者福祉計画 ]					
[事業目的]												
障がいの有無や性別、年齢に関わらず共にスポーツを楽しむことを通して、互いの理解を深め、障がい者の社会参加を促進や共生社会の実現を目指す。そのために、身近な環境で誰もがスポーツを楽しめる環境を整備し、スポーツスポーツ振興を通じた地域づくりを進める。												
[事業内容]												
<p>I. スポーツ「融合の和」拡大事業</p> <p>①「福井しあわせ 障スポ☆フェスタ」の開催 … 「福井しあわせ元気」国体・障スポのレガシーとして、障がいの有無、世代を超えた交流・融合を推進し、  <span style="margin-left: 150px;">誰もがたのしむことに重点を置いたイベントの開催</span></p> <p>②トップアスリート出前講座の開催 … 県内の障がい者トップアスリートが小学校に出向き出前講座を開催</p> <p>③障がい者スポーツ指導員養成講習会 … 地域において障がい者スポーツ理解し指導ができる人材を育成するため、講習会を開催</p> <p>④障がい者スポーツ情報発信 … 障がい者スポーツに関する行事案内や活動情報を発信</p> <p>II. 障がい者スポーツ「はじめの一步」支援事業</p> <p>①総合型地域スポーツクラブ支援 … 県内各地の総合型地域スポーツクラブにおける障がい者スポーツクラブの活動を支援</p> <p>②障がい者スポーツ体験教室開催 … 障がい者福祉団体等が行った体験教室を支援</p>												
[受益者] 障がい者（健康上の理由でスポーツに関わることが困難な者を除く）						[想定される受益者数] 身体障がい者 38,446人、知的障がい者 6,679人、 精神障がい者 6,690人、 合計 51,815人 (H31.3現在)						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		—				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						

## 障がい者スポーツ裾野拡大事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	坂本 裕一郎		
事業主体		しあわせ福井スポーツ協会				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R1 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法		委託											
補助率		0											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	7,402	3,701			3,701	地域生活支援事業費等補助金							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移			7,440	7,402									
2月現計予算額の推移			7,440										
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	(目標) 実績												
活動指標	県内各地域での障がい者 スポーツ事業 (目標) 実績		(6)	(6)			毎年県内6地域(福井、坂井、奥越、丹南、二州、若狭)すべてにおいて障がい者 スポーツ事業を実施						
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 障がい者スポーツ・文化交流事業(高校課) (役割分担)  ・上記関連事業は、特別支援学校の児童生徒と地域の小・中・高校生 がスポーツや文化芸術活動(音楽・書道・美術など)を通じた交流 活動に特化して実施						

## 東京2020パラリンピック聖火フェスティバル開催事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	坂本 裕一郎		
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R2 年度
事業実施方法	実行予算											
補助率												
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ まちづくり ] 政策 [ 文化・スポーツが福井の活力 ]				関連する県の計画等		[ 福井県スポーツ推進計画 ]					
[事業目的]												
東京2020パラリンピックにおいて、東京都内で行われる聖火リレーのための各県の火の集火に向け、県内全市町で種火の採火式を行うとともに、種火を集めて福井県の火として東京へ送り出すセレモニー「聖火フェスティバル」を開催する。												
[事業内容]												
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「各市町種火採火式」を実施 … 2月下旬から8月上旬にかけて、全17市町で既存イベントに併せて採火</li> <li>・ 福井県「集火・出立式」の開催 … 8/17に各市町から持ち寄った火を一つにし、東京へ送り出すセレモニーを開催</li> <li>・ 東京都「集火式」への参加 … 8/21に東京での集火式へ出席（集火式への県代表・来賓等）</li> <li>・ 聖火リレーへの参加 … 8/22～8/25聖火ランナーとして福井県の火を開会式に繋げる</li> </ul>												
[受益者] 各市町採火イベント参加者、県集火・出立式参加者						[想定される受益者数] 約1,000人						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		・ 全市町で採火をしてもらった火を集火・出立式に持ち寄り、「東京2020パラリンピック聖火（福井県）」として、東京へ送り出す。				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						

## 東京2020パラリンピック聖火フェスティバル開催事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	坂本 裕一郎		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R2 年度
事業実施方法	実行予算												
補助率	0												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	10,245				10,245								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移				10,245									
2月現計予算額の推移													
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	(目標) 実績						目標値、指標の設定が困難						
活動指標	(目標) 実績												
他県の状況	競技開催都県（静岡・千葉・埼玉／東京）を除く、43府県で聖火フェスティバルを実施					関連事業の有無・ 役割分担		□ 無 □ 有 事業名 (役割分担)					



## 県民スポーツ祭開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	坂本 裕一郎		
事業主体	県民スポーツ祭実行委員会				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H17 年度 経過年数 16 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	補助金							<input checked="" type="checkbox"/> 補助金				
補助率	定額							<input type="checkbox"/> その他				
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ まちづくり ] 政策 [ 文化・スポーツが福井の活力 ]				関連する県の計画等		[ 福井県スポーツ推進計画 ]					
[事業目的]												
県民が気軽に参加できる幅広いスポーツ活動の実践の場を提供することにより、スポーツを「見る、する、支える」人口の増加につなげ、生涯にわたって元気でいきいきとしたスポーツライフの実現を目指す。												
[事業内容]												
○県民スポーツ祭の開催 県民が気軽に参加できるスポーツ活動の場、年間を通じてできるスポーツ体験の場を提供												
<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合開会式</li> <li>・市町対抗の部：市町代表選手による競技</li> <li>・高校の部：高校生による競技</li> <li>・中学校の部：中学生による競技</li> <li>・小学生の部：小学生による競技</li> <li>・交流の部：一般参加者による競技</li> <li>・みんなでスポーツフェスタ ：親子で参加できる競技体験会</li> </ul>												
[受益者] 県民スポーツ祭参加者、体験イベント参加者、各スポーツ競技団体						[想定される受益者数] 約4.5万人						
前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 県民体育大会、県スポーツ・レクリエーション大会 (実績) ・平成16年まで、「県民体育大会」と「県スポーツ・レクリエーション大会」を開催。平成17年度に2大会を統合し、「県民スポーツ祭」として県内最大のスポーツイベントとして開催				市町との連携状況		・市町が開催するスポーツイベント（体験会等含む）を「県民スポーツ祭協力事業」と位置づけ、広報活動などを強力して実施				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						

## 県民スポーツ祭開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	坂本 裕一郎		
事業主体	県民スポーツ祭実行委員会					事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H17 年度 経過年数 16 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R4 年度
事業実施方法	補助金												
補助率	定額												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	13,500				13,500								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移		7,300	13,500	13,500									
2月現計予算額の推移		7,300	13,500										
決算額の推移		6,195											
前年度までの 主な増減理由	H30：福井国体・障スポ開催年度のため、高校の部および中学の部のみ開催												
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	参加者数	(目標) (46,000)	(46,000)	(46,000)									
		実績 25,185											
活動指標	競技種目数	(目標) (160)	(160)	(160)									
		実績 36											
他県の状況	石川県：石川県民体育大会 富山県：富山県民体育大会					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

# 1 県民 1 スポーツ普及事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	坂本 裕一郎		
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H25 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R3 年度
事業実施方法	実行予算			事業開始年度					経過年数			
補助率	—			事業開始年度					8 年			
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ まちづくり ] 政策 [ 文化・スポーツが福井の活力 ]				関連する県の計画等		〔 福井県スポーツ推進計画 〕					
[事業目的]												
福井国体後のスポーツ機運の高まりを維持しつつ、スポーツ好きな児童を増やすとともに、子どもから高齢者まで、それぞれの体力や生活時間にあった運動習慣の定着を促進する。												
[事業内容]												
1 県民 1 スポーツ ○スポーツチャレンジ・・・1日30分以上のスポーツ活動を促す「ふくいスポーツチャレンジ」を実施 ○スポーツ参加の促進・・・様々な世代に対し、企業研修会や団体が開催するイベントなど研修や会合で出前講習会を開催 ○多様な指導者の養成・・・ニュースポーツの指導員および指導員を目指す人を対象に研修会を開催し、指導者の資質向上と競技の普及・発展を図る												
[受益者] 総合型地域スポーツクラブ会員、スポーツクラブ創設準備者、市町地域住民						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		(1 県民 1 スポーツ) ・チャレンジカードの配布や研修会等の開催などを協力して実施				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ実施率は、54.1%となり、1.1%増加</li> <li>・スポーツチャレンジカードは、例年通り20,000枚配布した</li> </ul>												

# 1 県民 1 スポーツ普及事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	坂本 裕一郎		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H25 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R3 年度
事業実施方法	実行予算												
補助率	—												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	1,367				1,367								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移		4,738	1,367	1,367									
2月現計予算額の推移		4,738	1,367										
決算額の推移		3,910											
前年度までの 主な増減理由	H30：スポーツ体験教室の指導者派遣回数を見直し R1：6月の組織改正に伴って、子どもの体育スポーツ活動の分野は、保健体育課へ 1県民1スポーツの分野は、スポーツ課へ												
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	スポーツ実施率 (%)	(目標) 54.1	(58) (58)	(65) (65)	(65) (65)	(65) (65)	週1回以上、運動・スポーツをする成人の割合						
活動指標	スポーツチャレンジカード配布数	(目標) 20,000	(20,000) (20,000)	(20,000) (20,000)									
他県の状況	石川県：いしかわ302スポーツ運動（運動をカードに記録） 富山県：なし					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

## ゆるスポ・ニュースポ推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	坂本 裕一郎			
事業主体		県レクリエーション協会や加盟団体 等			事務 区 分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区 分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	R1 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度	
事業実施方法	補助			事業区				事業分	事業開始年度	経過年数			2 年
補助率	定額												
福井県長期ビジョンにおける位置付け		分野	〔 まちづくり 〕		関連する県の計画等		〔 福井県スポーツ推進計画 〕						
		政策	〔 文化・スポーツが福井の活力 〕										
[事業目的]													
県民が生涯を通じてスポーツに親しみ、生きがいや健康づくりにもつなげるため、年齢・体力、障害の有無に関わらず手軽にできるスポーツの普及拡大を図る													
[事業内容]													
○ゆるスポーツ、ニュースポーツ、レクリエーションスポーツの大会、体験会、出前教室等の開催を促進するため、開催経費を助成 実施主体：県レクリエーション協会加盟団体、県スポーツ協会準加盟・準々加盟団体 対象事業：ゆるスポーツ、ニュースポーツ等の普及拡大を目的とした大会・体験会・出前教室、指導者養成のための講習会 対象経費：開催にかかる会場借上費、指導者報償費・旅費、消耗品費等 補助額：基本50千円／イベント 加算50千円／1項目（各項目での必要経費） ①参加者50人以上のイベント、②親子参加型（子育て世代対象）イベント、③障害者参加型イベント 上限100千円													
[受益者] 総合型地域スポーツクラブ会員、スポーツクラブ創設準備者、市町地域住民						[想定される受益者数]							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (実績)				市町との連携状況		—					
[事業の評価]													
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点							

## ゆるスポ・ニュースポ推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	坂本 裕一郎	
事業主体	県レクリエーション協会や加盟団体 等				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R1 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	補助											
補助率	定額											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	700				700							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移		—	700	700								
2月現計予算額の推移		—	700									
決算額の推移		—										
前年度までの 主な増減理由	R1：6月補正予算											
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	成人のスポーツ実施率 (%)	(目標) 54.1	(58) (58)	(65) (65)	(65) (65)	(65) (65)	平成30年度 成人スポーツ実施率 全国55.1% (福井県 54.1%)					
活動指標	スポーツイベント補助数	(目標) —	(7) (7)	(7) (7)								
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				

## 広域スポーツセンター事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	坂本 裕一郎		
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H22 年度 経過年数 11 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R4 年度
事業実施方法	実行予算											
補助率	—											
福井県長期ビジョンにおける位置付け	分野 [ まちづくり ] 政策 [ 文化・スポーツが福井の活力 ]				関連する県の計画等		[ 福井県スポーツ推進計画 ]					
[事業目的]												
<p>福井運動公園事務所内に県広域スポーツセンターを設置し、各市町における総合型地域スポーツクラブの育成を図り、いつでもどこでもスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現を目指す。</p>												
[事業内容]												
<p>○広域スポーツセンターの機能充実</p> <p>① スポーツ情報ネットワークの活用（HPを通じた県内スポーツ情報の発信）</p> <p>○総合型地域スポーツクラブへの支援</p> <p>① 創設支援研修会の開催 ・新たに総合型地域スポーツクラブを創設するための研修会（2回）</p> <p>② 育成支援研修会の開催 ・先進クラブの代表者による事業展開や運営面に係る研修会の開催（2回）</p>												
[受益者] 総合型地域スポーツクラブ会員、スポーツクラブ創設準備者、市町地域住民						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況	・市町が行うスポーツイベントの情報を、ホームページで紹介					
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
・総合型地域スポーツクラブにおいて、各市町に1クラブ以上の設立を目指とはしているが、創設までのハードルが高いことや、地域によっては必要性を感じていないところもあり、実現に至らなかった												

## 広域スポーツセンター事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	坂本 裕一郎		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H22 年度 経過年数 11 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	実行予算												
補助率	—												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	1,039				1,039								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移		4,083	1,059	1,039									
2月現計予算額の推移		4,083	1,059										
決算額の推移		3,489											
前年度までの 主な増減理由	H30：クラブアドバイザー配置を日本体育協会負担から県負担に変更（※日本体育協会負担は連続5年までしか認められないため、H30のみ県負担） R1：クラブアドバイザー配置を再び日本体育協会負担へ変更												
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	総合型地域スポーツクラブ数	(目標) 実績 27	(30)	(30)	(30)	(30)	各市町に1クラブ以上の設立を目指す（R1現在：14市町に設置）						
活動指標	総合型地域スポーツクラブ創設支援研修会参加者数	(目標) 実績 28	(40)	(40)									
他県の状況	石川県：県教育委員会内に広域スポーツ支援センターを設置 ・クラブ創設や運営のための指導者等の人材育成支援 ・スポーツ情報発信  富山県：県体育協会内に広域スポーツセンターを設置 ・総合型クラブを含むスポーツ団体に対し研修会や相談対応 ・スポーツ情報の提供					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)					



# オリンピック機運醸成事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準		部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	坂本 裕一郎		
事業主体	実行委員会				事務 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務  <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年度	R1 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R2 年度
事業実施方法	負担金、実行予算								経過年数	2 年			
補助率	定額												
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ まちづくり ] 政策 [ 文化・スポーツが福井の活力 ]				関連する県の計画等		[ 福井県スポーツ推進計画 ]						
[事業目的]													
東京2020オリンピック聖火リレーやオリンピック関連事業を県内で実施し、オリンピックに向けた県内の機運醸成を図り、スポーツ熱を高めていく。													
[事業内容]													
(1) 聖火リレー開催準備・運営 聖火リレーの県内開催に向け準備、当日運営を行う  (2) オリンピック関連事業の実施 コミュニティライブサイトを実施													
[受益者] 全ての一般県民						[想定される受益者数] 800千人							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (実績)				市町との連携状況		・市町と協力して聖火リレーの準備を実施 ・既存のイベントや祭りを応援プログラムとして登録し、機運醸成につなげる					
[事業の評価]													
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点							

# オリンピック機運醸成事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	坂本 裕一郎	
事業主体	実行委員会				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	R1 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R2 年度
事業実施方法	負担金、実行予算											
補助率	定額											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	86,571				86,571							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分	30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移	—	58,401	86,571	・ 聖火リレー警備、出発式等の経費計上による増								
2月現計予算額の推移	—	58,401										
決算額の推移	—											
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分	30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標						目標値、指標の設定が困難						
活動指標												
他県の状況	【聖火リレー】 全国47都道府県で実施  【聖火ランナー応募総数】 石川…1963人 富山…1194人					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)				

## 東京オリンピック・パラリンピック事前キャンプ受入事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準		部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	坂本 裕一郎	
事業主体	市町				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	H27 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R2 年度
事業実施方法	補助金											
補助率	視察受入1/2、事前キャンプ受入2/3											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ まちづくり ] 政策 [ 文化・スポーツが福井の活力 ]				関連する県の計画等	[ 福井県スポーツ推進計画 ]						
[事業目的]												
2020年（令和2年）に開催される東京オリンピック・パラリンピックにおける事前キャンプ誘致活動、事前キャンプの受け入れを市町と協力して実施する。												
[事業内容]												
<p>○キャンプ地視察受入の助成            実施主体：市町            補助率：県1/2（市町1/2）            補助上限額：50万円</p> <p>○事前キャンプ受入の助成            実施主体：市町            補助率：県2/3（市町1/3）            補助上限額：1,000万円</p>												
[受益者]						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況			—			
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・鯖江市 12月：中国体操協会への視察PR</li> <li>・越前町 6月：ホッケーカナダ代表強化合宿・視察受入</li> </ul>						<ul style="list-style-type: none"> <li>・誘致の進捗による補助対象数の減 (視察受入：2市町)</li> <li>・オリパラ当該年による事前キャンプ受入補助の新設</li> </ul>						

## 東京オリンピック・パラリンピック事前キャンプ受入事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	坂本 裕一郎		
事業主体	市町					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R2 年度
事業実施方法	補助金												
補助率	視察受入1/2、事前キャンプ受入2/3												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	31,000				31,000								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移		6,500	4,500	31,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誘致の進捗による補助対象数の減（視察受入：2市町）</li> <li>・オリパラ当該年による事前キャンプ受入補助の新設</li> </ul>								
2月現計予算額の推移		1,000	3,000										
決算額の推移		1,000											
前年度までの 主な増減理由		<ul style="list-style-type: none"> <li>・誘致の進捗による補助対象数の減 視察PR：3市町、視察受入：3市町</li> </ul>											
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	事前キャンプ受入 (目標)			(5)									
	実績												
活動指標	誘致PR活動、視察受入 (目標)	(10)	(6)	(2)									
	実績	3	2										
他県の状況	H27：富山県、石川県ともに誘致パンフレット作成費を補助 H29：石川県、山梨県、茨城県等、誘致活動の1/2補助					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)					

## スポーツ大会開催費等補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	坂本 裕一郎			
事業主体		競技団体			事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H5 年度 経過年数 27 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度	
事業実施方法		補助											
補助率		定額											
福井県長期ビジョン における位置付け		分野 [ まちづくり ] 政策 [ 文化・スポーツが福井の活力 ]			関連する県の計画等		[ 福井県スポーツ推進計画 北陸新幹線開業対策加速化プラン (仮称) ]						
[事業目的]													
県内で開催される各種大会に補助し、県民がスポーツに興味・関心を持つ機会を充実し、地域のにぎわい・スポーツの振興を図る。													
[事業内容]													
各種競技団体等が行う大会開催に対して補助を行う。													
補助条件													
(1) 対象となる大会 国際大会、全国大会、ブロック（中部、東海北陸、中日本、北信越）大会				補助金額のルール				(1) 全国大会 300千円					
(2) 大会の内容				(2) ブロック大会 100千円				(3) 国際大会、その他お成りを伴う大会 県内開催前例、先催県等を参考に決定					
①競技の普及振興、競技力向上を図ることを目的としたもの				(3) 国際大会、その他お成りを伴う大会				本県での普及度、知名度、貢献度等を参考に決定					
②本県発祥など、生涯スポーツの振興に貢献するもの				(4) 本県発祥のスポーツの大会				本県発祥の大会は100千円上乘せする					
③県のイメージアップ、PRにつながるもの													
(3) 競技スポーツ、生涯スポーツを問わず、実施主体（補助事業者）が (公財) 福井県スポーツ協会に加盟していること													
[受益者] 県スポーツ協会に加盟する競技団体とその加入者						[想定される受益者数] 75000人							
前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 単年度開催各種大会補助金 (実績)				市町との連携状況							
		・第69回中部日本6人制バレーボール総合男女選手権大会 100千円 ・全日本6人制バレーボールクラブカップ女子選手権大会 300千円 ・第27回全国中学生なぎなた大会 300千円											
[事業の評価]													
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点							
交付実績 ・第69回中部日本6人制バレーボール総合男女選手権大会 100千円 ・全日本6人制バレーボールクラブカップ女子選手権大会 300千円 ・第27回全国中学生なぎなた大会 300千円													

## スポーツ大会開催費等補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	坂本 裕一郎	
事業主体	競技団体					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H5 年度 経過年数 27 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)
事業実施方法	補助											
補助率	定額											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	1,300			(繰入) 1,300	0	スポーツふくい基金繰入金						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移		200	700	1,300	・補助対象大会の増							
2月現計予算額の推移		200	700									
決算額の推移		200										
前年度までの 主な増減理由	・補助対象大会の変動											
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	(目標) 実績						目標値、指標の設定が困難					
活動指標	(目標) 実績											
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 スポーツイベント開催支援事業 (役割分担)  ・当該事業は、原則単年度限りの補助であるが、スポーツイベント開催支援事業は、新規性がある大規模イベントが対象で、入場料等による自立化を促すため開催初期の支援を複数年行うもの					

## スポーツまちづくり推進事業（スポーツコミッション推進事業）

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	坂本裕一郎				
事業主体	市町				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度		
事業実施方法	補助													
補助率	1/2													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ まちづくり ] 政策 [ 文化・スポーツが福井の活力 ]				関連する県の計画等		[ 福井県スポーツ推進計画 北陸新幹線開業対策加速化プラン（仮称） ]							
[事業目的]														
<p>全国大会や世界大会の開催、代表チームのキャンプ誘致等の効果を、地域の特色としてまちづくりにつなげるため、新たに推進プランを策定し、プランに基づく事業を実施する市町をモデル地域として集中的・継続的に支援する。</p>														
[事業内容]														
<p>(1) 推進プラン策定 大規模大会等を実施後、その効果を継続するため、指導者の育成や競技人口の増加にかかる取組、交流人口の増加につながる事業、まちなかの景観整備など、課題解決や地域の特色づくりに資する事業を実施する「スポーツまちづくり推進プラン」を策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・推進計画には以下の3つの分野の実現に向けた事業を記載             <ul style="list-style-type: none"> <li>①交流人口増加…大規模大会の開催、独自大会の創設などによる交流人口の増加</li> <li>②裾野拡大 …指導者・選手の育成、体験教室開催、地元住民との交流事業 など</li> <li>③機運醸成 …イベント開催、活動拠点の整備、関連グッズ開発など</li> </ul> </li> <li>・県が市町から募集し、一年度につき2市町のプランを認定</li> </ul> <p>(2) 補助対象者 市町（補助対象者が競技団体等へ補助を行う事業も対象とする。）            (3) 補助対象競技 全市町・全種目（新たなお家芸育成支援事業との重複事業は除く。）            (4) 補助率 1/2            (5) 補助限度額 1つの計画あたり最長3か年度まで（認定年度を含む。）合計15,000千円まで（ただし、一年度あたりの限度額は5,000千円まで）</p>														
[受益者] 大会参加者等の観光客、実施市町の住民・企業						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		・市町が主体となって、3か年の推進プランを作成し、県はプラン記載の事業について、重点的に支援する。						
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点								

## スポーツまちづくり推進事業（スポーツコミッション推進事業）

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	坂本裕一郎	
事業主体	市町				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	補助											
補助率	1 / 2											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	10,000	5,000			5,000	地方創生推進交付金						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移				10,000								
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	全国大会・スポーツイベント（1000人以上）の参加・観戦者数	(目標)	(15,800)	(16,300)	(16,500)	(18,000)	新幹線開業までの開催見込み（目標）					
活動指標	プラン認定市町数	(目標)		(2)	(2)	(2)						
他県の状況					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 新たなお家芸育成支援事業 （役割分担）  ・対象とする市町が重複した場合は、競技力の向上に関わる部分は上記事業で実施する。					



## スポーツイベント開催支援事業（スポーツコミッション推進事業）

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	坂本 裕一郎			
事業主体	競技団体、民間団体（NPO等）				事務 区 分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区 分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度	
事業実施方法	補助												
補助率	県1/2～10/10												
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ まちづくり ] 政策 [ 文化・スポーツが福井の活力 ]				関連する県の計画等		[ 福井県スポーツ推進計画 北陸新幹線開業対策加速化プラン（仮称） ]						
[事業目的]													
県内外の人が、スポーツを「する」「みる」機会を創出することにより、交流人口の増加を図る。													
[事業内容]													
(1) スポーツイベント開催支援（10,658千円）													
①観戦型 観客1000人以上のイベントの開催経費を補助 上限3,000千円 補助率1/2 ※補助1年目													
②参加型 競技団体、民間団体にイベント案を公募。開催経費を補助、初年度は県と共催 上限1,000千円 補助率1/2 ※補助1年目													
③応援型 競技団体、民間団体を対象。②とあわせて事業を公募、県において審査 上限 200千円 補助率10/10													
(2) 観戦型イベントの誘致活動支援（700千円）													
①誘致活動支援 競技団体が大規模イベントを誘致するために行う調査、誘致活動経費を補助 上限200千円 補助率1/2													
②誘致推進金 誘致決定から開催までの準備経費を補助 上限150千円 補助率1/2													
[受益者] 県スポーツ協会に加盟する競技団体とその加入者						[想定される受益者数] 75000人							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況							
[事業の評価]													
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点							

## スポーツイベント開催支援事業（スポーツコミッション推進事業）

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	坂本 裕一郎		
事業主体	競技団体、民間団体（NPO等）					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	補助								<input checked="" type="checkbox"/> 補助金				
補助率	県1/2～10/10								<input type="checkbox"/> その他				
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	11,358	5,679			5,679	地方創生推進交付金							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移		-	-	11,358									
2月現計予算額の推移		-	-										
決算額の推移		-	-										
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	全国大会・スポーツイベント（1000人以上）の参加・観戦者数	(目標)	(15,800)	(16,300)	(16,500)	(18,000)	新幹線開業までの開催見込み（目標）						
活動指標	補助金補助件数	(目標)	-	-	(7)		観戦型3件、参加型1件、応援型3件						
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 スポーツ大会開催費等補助金 (役割分担)  ・都道府県持ち回りの単年度大会が対象。ブロック大会100千円、 全国大会300千円を補助。					

## フルマラソン開催推進事業（スポーツコミッション推進事業）

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準		部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	坂本 裕一郎	
事業主体	県、市町、関係団体による実行委員会				事務 区 分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区 分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	負担金											
補助率												
福井県長期ビジョン における位置付け	分野	〔 まちづくり 〕			関連する県の計画等		〔 福井県スポーツ推進計画 北陸新幹線開業対策加速化プラン（仮称） 〕					
	政策	〔 文化・スポーツが福井の活力 〕										
[事業目的]  本県におけるフルマラソン開催に向け、フルマラソン検討委員会を設置し、基本計画の策定を行う。 また、福井県版スポーツコミッション事業として、県内の市民マラソン振興、フルマラソン開催機運醸成の事業を実施する。												
[事業内容]  (1) フルマラソン検討委員会設置事業〔3,849千円〕※実行委員会事業費ベース フルマラソン開催に向けた基本計画の策定、マラソンコースの決定を行う。（基本計画の策定業務委託）  (2) マラソンスタンプラリー事業〔1,151千円〕 県内市民マラソン大会を対象にしたスタンプラリーを実施、フルマラソンの出場予約権、福井の特産物を賞品とする。 機運を盛り上げるため、フルマラソン開催前年まで実施。												
[受益者] 県民、県外観光客						[想定される受益者数] 8,000人						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		・福井市と一緒に様々な方の意見を聞きながら、開催規模やコース案等を検討していく。				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						

## フルマラソン開催推進事業（スポーツコミッション推進事業）

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	坂本 裕一郎	
事業主体	県、市町、関係団体による実行委員会				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	負担金											
補助率												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	2,500	1,250			1,250	地方創生推進交付金						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移				2,500								
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	マラソンスタンプラリー 応募者数	(目標)		(1,000)	(1,500)	(2,000)	基本計画書、マラソンコース決定が成果のため数値化できない					
活動指標	マラソンスタンプラリー 設置大会数	(目標)		(24)	(24)	(24)						
他県の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金沢マラソン（事務局：金沢市金沢マラソン推進課） H27.11第1回大会開催 H25.3に基本計画書策定 ※約2年7か月前</li> <li>・富山マラソン（事務局：富山県スポーツ振興課） H27.10第1回大会開催 H25.10に基本計画書策定 ※約2年前</li> </ul>					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （役割分担）				

## 「県民チーム」育成・全国魅力発信事業（スポーツコミッション推進事業）

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	坂本裕一郎		
事業主体	スポーツチーム				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	R2 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	委託、補助								事業経過年数	1 年		
補助率	定額								事業開始年度	1 年		
福井県長期ビジョンにおける位置付け	分野 [ まちづくり ] 政策 [ 文化・スポーツが福井の活力 ]				関連する県の計画等		[ 福井県スポーツ推進計画 北陸新幹線開業対策加速化プラン（仮称） ]					
[事業目的]												
<p>全国規模のリーグに参加するスポーツチームに全国各地における本県のPR活動を担ってもらうとともに、地域の「スポーツインフラ」として、県内スポーツ文化や県民の一体感の醸成に活用する。</p>												
[事業内容]												
<p>(1) プロチームまたはプロ化を目指すチームや全国規模で活躍するチームを「オールふくい県民チーム」（仮称）として認定          (対象) 北電ブルーサンダー（日本ハンドボールリーグ）、丸岡RUCK（日本女子フットサルリーグ）等</p> <p>(2) 全国魅力発信（スポーツチームが県民チームとして県を代表して福井をPR）          ・ 県外の試合開催に伴う広報（チラシ配布、横断幕など）、チームのSNSを活用した観光地PR            アウェー試合数30試合以上：1チームあたり1,000千円            30試合未満：1チームあたり500千円          ・ 福井駅に試合ポスター等を掲示し、県外客にPR 等</p> <p>(3) 県内のスポーツ機運の醸成          ・ 愛着のあるチームができることによる一体感やスポーツに関する機運醸成のため、各チームが地域活動を独自に実施            (住民向け教室開催、祭り・清掃など地域活動への参加、県民向け交流イベントの開催)          ・ 機運醸成の成果として、各チームの入場者数の増加に応じて、県内チームの運営を支援（1チームあたり@1千円×平均入場者数増加分（上限1,000千円））</p>												
[受益者] スポーツチーム、県民、県						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		・市町と連携し、県民チームとして入場者増加に向けた広報等を実施する。				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						

「県民チーム」育成・全国魅力発信事業（スポーツコミッション推進事業）

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	坂本裕一郎		
事業主体	スポーツチーム				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	R2 年度	事業終了予定年度 (見直し年度)	R4 年度	
事業実施方法	委託、補助									経過年数			1 年
補助率	定額												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	9,563	4,781			4,782	地方創生推進交付金							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区分	30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移			9,563										
2月現計予算額の推移													
決算額の推移													
前年度までの主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区分	30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	県民チームの入場者数 (ホーム)	(目標) 実績	(3,000)	(3,300)	(3,600)	県民チームの平均ホーム入場者数の合計 新幹線開業までの見込み(目標)							
活動指標	県民チーム認定数	(目標) 実績	(5)	(5)	(5)								
他県の状況	・石川県、長野県等 包括協定締結 ・奈良クラブ(JFL) ユニフォーム広告等				関連事業の有無・役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)						

## スポーツ情報ポータルサイト構築事業（スポーツコミッション推進事業）

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準		部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	坂本 裕一郎			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		R2 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度	
事業実施方法	直営										事業開始 年度			R2 年度
補助率											経過年数			1 年
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ まちづくり ] 政策 [ 文化・スポーツが福井の活力 ]				関連する県の計画等		[ 福井県スポーツ推進計画 北陸新幹線開業対策加速化プラン（仮称） ]							
[事業目的]														
福井県版スポーツコミッション設立にあたり、県内のスポーツ情報（イベント・大会情報、プロスポーツチーム情報、施設情報、大会・合宿支援情報、等）を一つにまとめたポータルサイトを構築する。														
[事業内容]														
ポータルサイトの構築及び保守委託 同時に、Twitter、Facebookのアカウントを開設し、 ポータルサイトと連携して情報発信					掲載項目		内容							
					①トップページ		サイト全体を「はびりゅう」「Dino はびねす」を主体としてキャッチーにデザイン							
					②新着情報		各種新着情報の掲載							
					③スポーツイベント・大会情報		県、市町、各団体のスポーツイベント・大会（参加・観戦）情報を掲載							
					④はびりゅうブログ		はびりゅうによるスポーツ観戦ブログを定期的に掲載 ※はびりゅうブログからスポーツイベントを再掲							
					⑤スポーツチーム情報		県内プロスポーツチーム（福井ユナイテッド等）へのリンクを掲載							
					⑥スポーツ施設情報		県及び市町のスポーツ施設の写真・カルテ情報を掲載							
					⑦スポーツ大会・合宿支援情報		県及び市町のスポーツ大会・合宿支援情報を掲載							
					⑧ボランティア募集情報		県、市町、各団体のスポーツイベント・大会のボランティア募集情報を掲載、会員登録							
					⑨その他取組情報		各種施策の掲載							
[受益者] 県民、県外観光客							[想定される受益者数] 200~300view/日							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		・市町のスポーツ施設情報、スポーツ大会・合宿支援情報などを提供してもらい、ポータルサイトに掲載					
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点								

## スポーツ情報ポータルサイト構築事業（スポーツコミッション推進事業）

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	坂本 裕一郎	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営											
補助率												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	6,614	3,307			3,307	地方創生推進交付金						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移				6,614								
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	全国大会・スポーツイベント（1000人以上）の参加・観戦者数 (目標) 実績		(15,800)	(16,300)	(16,500)	(18,000)	新幹線開業までの開催見込み（目標）					
活動指標	ポータルサイト延べ閲覧数 (目標) 実績			(36,000)	(91,250)	(109,500)	2年度は6月分、3年度以降は年間分					
他県の状況	・愛知県、埼玉県などがスポーツ情報ポータルサイトを設置				関連事業の有無・役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					



## ワールドマスターズゲームズ2021関西開催準備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	坂本裕一郎			
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H30 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R3 年度	
事業実施方法	負担金												
補助率	—												
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ まちづくり ] 政策 [ 文化・スポーツが福井の活力 ]				関連する県の計画等		[ 福井県スポーツ推進計画 ]						
[事業目的]													
<p>国体・障スポを機に高まるスポーツ機運の継承、さらに北陸新幹線開業に向けて関西との連携強化を図るため、2021年に関西全域で開催される「ワールドマスターズゲームズ2021関西」の公式競技（ライフセービング）を高浜町で、オープン競技（ディスクゴルフ）を坂井市で開催する。</p>													
[事業内容]													
<p>(1) 公益財団法人ワールドマスターズゲームズ2021関西組織委員会への参画 ・職員を派遣し、国際大会の誘致・運営ノウハウ等を本県に蓄積することにより、今後の国際スポーツ大会等の誘致・開催につなげる</p> <p>(2) 「ワールドマスターズゲームズ2021関西 福井県実行委員会」の設置 ・高浜町や競技団体等が参加する県実行委員会を設立し、競技開催に向けた県内の体制を整える</p> <p>(3) 2021年の大会開催に向けての準備 ・大会開催に向け、県内機運醸成、参加者獲得のためのPR活動、開催市町の準備行為支援を実施</p> <p>(4) 「ライフセービング競技」の開催 ・高浜町（若狭和田海水浴場）において、ライフセービング競技2種目（サーフ種目：ボードレース等、ビーチ種目：ビーチフラッグス等）を実施</p>													
[受益者] 県民						[想定される受益者数] 78万人							
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況			県と高浜町とで組織委員会への負担金を共同で負担 (割合 県：町=1：1)  県と高浜町から組織委員会へ職員派遣 (県2人、町1人)				
[事業の評価]													
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・福井県実行委員会オリジナルPR用チラシ、ポスターを作成</li> <li>・全国規模のライフセービング競技会においてブースを設置し、大会をPR</li> </ul>						<ul style="list-style-type: none"> <li>・競技会参加者（ライフセーバー）に加え、県民に対するPRにより、県内の機運醸成を図る</li> <li>・国内参加者獲得に加え、国外参加者獲得のためライフセービング世界選手権（4,000人規模）等において大会PRを行う</li> </ul>							

## ワールドマスターズゲームズ2021関西開催準備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	坂本裕一郎	
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)
事業実施方法	負担金											
補助率	—											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	17,585	8,792			8,793	地方創生推進交付金						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移			5,154	17,585	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 競技会参加者（ライフセーバー）に加え、県民に対するPRにより、県内の機運醸成を図る</li> <li>・ 国内参加者獲得に加え、国外参加者獲得のためライフセービング世界選手権（4,000人規模）等において大会PRを行う</li> </ul>							
2月現計予算額の推移		5,145	5,154									
決算額の推移		5,145										
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	ライフセービング競技大会参加者数	(目標)	(0)	(0)	(500)		高浜町開催ライフセービング競技大会参加者数500人：国内375人、国外125人（目標） 前回オークランド大会425名					
活動指標	大会広報活動	(目標)	(5)	(23)	(0)		大会の開催を幅広く周知し、参加者獲得、県内の機運を高める 令和2年度：23回（キャラバン事業10回、国内競技会12回、世界選手権1回）					
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （役割分担）				

## はぴりゅうフェスタ等開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	坂本裕一郎		
事業主体	福井県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H25 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度
事業実施方法	委託											
補助率	—											
福井県長期ビジョンにおける位置付け	分野 [ まちづくり ] 政策 [ 文化・スポーツが福井の活力 ]				関連する県の計画等	[ 福井県スポーツ推進計画 ]						
[事業目的]												
<p>国体・障スポを機に高まったスポーツへの関心を冷ますことなく、スポーツや文化で活躍する県民や団体が交流・PRする場を提供するため、継続して「はぴりゅうフェスタ」を開催する。また、福井県のキャラクターとして、県民交流サポーターとなった「はぴりゅう」については、その認知度・知名度を活かし、県事業PRなどで、効果的に活用をしていく。</p>												
[事業内容]												
<p>◇県民交流イベント「はぴりゅうフェスタ」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国体競技、ニュースポーツ、障スポ・パラ競技のスポーツ体験</li> <li>・文化団体等のステージ発表</li> <li>・恐竜王国ふくい、新幹線開業、観光等、県事業のPR</li> </ul> <p>◇「はぴねすキャラバン」の運用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県民交流サポーター「はぴりゅう」の継続的な活用による、県民応援活動</li> </ul>												
[受益者]						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有      事業名    スポーツフェスタ、広報キャラバン (実績)					市町との連携状況	市町観光関係機関との連携により、市町観光PR・特産品・ご当地グルメ等PRを行う。今後も、北陸新幹線開業に向けた県内市町のおもてなし強化の観点から、継続して連携を図っていく。					
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
①はぴりゅうフェスタ 令和元年12月14日(土)、15日(日)に実施予定。												
②はぴねすキャラバン (委託事業は、R1.8～) 令和元年度10月末日までの実績 出動回数 162回 (県・キャラバン運用123回、貸出運用39回)												

## はぴりゅうフェスタ等開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	坂本裕一郎		
事業主体	福井県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H25 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度
事業実施方法	委託												
補助率	—												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	21,602				21,602								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移		13,012	19,103	21,602									
2月現計予算額の推移		11,607	19,103										
決算額の推移		11,607											
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	来場者数 (目標) 実績	9,526	(10,000)	(10,000)	(10,000)	(10,000)	はぴりゅうフェスタの来場者数						
活動指標	広報活動数 (目標) 実績	452	(240)	(240)	(240)	(240)	マスコット「はぴりゅう」等の運用(月20回程度運用を予定)						
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

## 県営球場照明設備改修事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	坂本裕一郎		
事業主体	福井県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R3 年度  ※R4.5の可能性有
事業実施方法	直営											
補助率	-											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ まちづくり ] 政策 [ 文化・スポーツが福井の活力 ]				関連する県の計画等		[ 福井県スポーツ推進計画 ]					
[事業目的]												
県営球場の照明設備が、老朽化により架台の腐食が進んでいるため、劣化診断調査を行い、診断に基づき必要な改修を実施する。												
[事業内容]												
《令和2年度》												
○劣化診断調査 … 鋼材の劣化状況を調査・診断し、必要な対策（架台交換、支柱全交換）を検討 ・発錆・傷・塗装剥離・亜鉛塗膜測定・柱体板厚測定・柱基礎コンクリート 他												
○詳細設計 … 劣化診断調査結果に基づき、改修工事の詳細設計を実施												
《令和3年度》												
○改修工事 … 架台交換（架台、ランプ(LED)、電気系統） ※診断調査結果によっては、架台+支柱全交換工事の可能性有り												
[受益者]						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (実績)				市町との連携状況		-				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
-						-						

## 県営球場照明設備改修事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	坂本裕一郎		
事業主体	福井県					事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R3 年度 ※R4.5の可能性有
事業実施方法	直営												
補助率	-												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	11,233		6,000		5,233								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移				11,233	-								
2月現計予算額の推移													
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	(目標) 実績												
活動指標	(目標) 実績												
他県の状況	-					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					